

会 議 録

会議名	辰野町文化財保護審議会（第2回）
開催日時	平成24年11月28日（水） 午後1時30分～午後5時00分
場所	町民会館 104号学習室
出席者	13名中 10名（審議委員6名、事務局4名）
会議次第	<ol style="list-style-type: none">1. 開会2. あいさつ<ul style="list-style-type: none">・会長・教育長3. 協議事項<ul style="list-style-type: none">※現地視察(1) 文化財保護経過報告(2) 文化財パトロール結果(3) 指定候補物件の審議(4) 『辰野町資料』刊行計画について(5) その他4. その他5. 閉会
会議結果	<p>※ 現地視察 ・七蔵寺 ・薬王寺</p> <ol style="list-style-type: none">1. 開会2. あいさつ<ul style="list-style-type: none">・会長・教育長3. 協議事項<ul style="list-style-type: none">(1) 文化財保護経過報告<ul style="list-style-type: none">・文化財保護審議会 前回調査することとした明倫館の調査が行われた。 七蔵寺と薬王寺の仏像について調査が行われ、諮問されたので今回審議する。・文化財保護活動<ul style="list-style-type: none"> 神戸のイヌザクラの樹勢回復のための周辺支障木の伐採が行われた。 これから継続的に見守っていく必要がある。・埋蔵文化財発掘調査・小野宿問屋<ul style="list-style-type: none"> 現在、土蔵・納屋の修繕を行っている。 今年は年間通して例年以上の見学者に来て頂いた。・石造物調査会・小野のシダレグリ自生地保全友の会

会議結果

(2) 文化財パトロール結果

北部地区、竜西地区、竜東地区の3地区に分けて実施。

- ・ 藤沢のマセガキの一本松
樹勢が弱っている。
- ・ 上辰野のヒカリゴケ
ほんの僅かに確認できた。
- ・ 旧手長神社の桜
大分弱っているように見えた。
- ・ 神戸のイヌザクラ
周辺の樹木が伐採されていた。
- ・ 沢入のヤマナシ
樹勢がやや落ちている。
- ・ 赤羽焼のかま
焚き口が破損している。できるだけ早めに修復を行った方がいい。

保存木の枯れ枝の処置について

人や車が通る所については心配。切っておく必要があるのではないかと。

- ・ 宮ノ原神明神宮のケンポナシ
- ・ 一本松（土恋処の脇）

樹木に関して今回指摘していただいた物件は、今年度も樹木医診断を行い、所有者の方に結果を通知したい。

(3) 指定候補物件の審議

7月31日に行った仏像調査の結果、審議会検討の経過および結論は以下の通り。

① 木造地藏菩薩座像（七蔵寺）

木食山居の作として品があり、晩年の仏像の中でも屈指の作品といえる。一部胡粉の剥離が見られるものの、保存状況は比較的良好である。

3地区の寺総代会が定期的に環境整備を行い、本仏像もガラスケースに納めて破損を防ぐなど、大切に守り伝えようという姿勢が感じられる。

② 木造僧形座像（七蔵寺）

像の残存状況は良好とはいえず、美術工芸品としては他の仏像に一步譲る部分もあるものの、辰野町では貴重な僧形神像の可能性もあり貴重である。

さらに、室町時代という制作年代は、伊那郡三薬師の一つとして知られる、名刹七蔵寺の創建年代の古さを査証する資料ともなりうる。

また、左体側に一材を充て、背面には節が残されるなど、この材を使用して作仏する必然性が見て取れ、僧形神像の特質の一端もこの像を通して見る事ができる。加えて、今後の損傷を抑制し、後世に伝えていくためにも指定するのが適当である。

会議結果

③ 木造僧形座像 (薬王寺)

顔の表情に特徴があり、個性的な像容でありながら、神像に通有の簡素で古様な構造・作風をあわせ持つ。また、他に例を見ない五条袈裟を着すなど、希少性も認められる。

13世紀の作と推定され、県宝の薬師如来座像とともに、薬王寺の創建当時の状況を伺わせる貴重な像でもある。

一部欠損はみられるものの、保存状態も良好である。

④ 木造普賢菩薩騎象像 (薬王寺)

⑤ 木造文殊菩薩騎獅像 (薬王寺)

菩薩像は薬師如来座像と同年代の制作と推定されることから、薬王寺の創建に関わる仏像と考えられる。

かつては、本堂のほかにも堂宇が存在したことも推測できることから、本仏像は、寺の来歴をうかがう事のできる仏像でもある。

両仏像ともに、明治期の後補が激しいものの、補修箇所の内面には、往時の丹精な姿を留めている。

補修部分を明確にし、本来の姿を把握する必要もあるが、仏像の制作年代等を考えると、それが指定の妨げとならない。

(4) 『辰野町資料』刊行計画について

第108号は年度内に刊行予定。

4. その他

・地券について

明治5年に筑摩県になったばかりの頃の小野雨沢村の地券を寄付していただいた。明治政府が、地租改正で土地の税金を課す為に、土地の等級を決めた時のもの。

5. 閉会